

年	次	市街錢道總哩數	馬車鐵道哩數	電氣鐵道哩數
千八百八十八年	五三三、五九	五二三、六五	五〇、五一	六三二
千八百八十九年	五七四、一七	六一二、三八	一六〇、八六	一〇、三六三
千八百九十一年	六七二、四五	三八三、四二	二八九、〇三	一九一四
千八百九十二年	七五四、八五	二五八、五五	四九六、三〇	馬車鐵道
千八百九十三年	八七四、一四	一六三、〇六	七二一、〇八	電氣鐵道ノ發達
千八百九十四年	九二八、八四	一〇三、八七	八二四、九七	マサチユセツト州電氣鐵道ノ發達
千八百九十五年	一、〇七七、九八	六一、八〇	一、〇一六、一九	マサチユセツト州ニ於テハ千八百八十八年以降電氣鐵道ノ發達スルニ伴フテ馬車鐵道ノ衰退スル狀況左表ニ示ス所ノ如シ

○合衆國モンタナナルグレート、フォールスニ於ケル電氣鐵道

(右二件
B T)

フォールスノ市街電氣鐵道會社ハ稍々珍ラシキ乗客昇降器即チ寧ロ傾斜鐵道ト稱スベキモノヲ同地ニ築造セリ其式ハトローリー式ニシテ其ノ詳細ハインヂニアリング、ニュースニ圖解セリ此鐵道ノ目的ハミスリー河ニ架セル釣橋ノ近方ヨリ百呎許ノ高處ニアル鐵道線路ニ

乗客ヲ運搬スルニアリ此釣橋ハ約ネ八百人ノ職工ヲ使役セルボストン及モントナ銅、銀採掘會社トグレートフォールズ府トヲ連絡スルモノナリ軌道ノ長サハ四百呎其幅ハ標準ゲージニシテ四十五「ボンド」ノレールヲ枕木上ニ布設シ其勾配ハ地平ニ對シテ二十二度十分ノ角度ヲ成セリ此線路ト併行セル他ノ線路アリテ其長サ二百呎其幅ハ亦標準ゲージナリ本線ノ用途ハ客車ノ重量七千五百「ボンド」ナルガ故ニ之ニ平衡車ヲ通過セシムルニ在リ而シテ平衡車ト貨車トノ重量ハ客車ノ重量ニ二倍セリ直徑五呎六吋ノ滑車ニ懸リ更ニ進ンデ平衡車ニ横置シアル同徑ノ滑車ニ懸リ終ニ其上部ノ支點ニ達セリ此裝置ニ由テ客車ハ平衡車ニ二倍セル距離ヲ進行スルヲ得ルナリ客車ハ十六人ヲ容ルニ足リ電動機ハ十五馬力ノ舊式市街鐵道電動機(F三〇單電動機ニシテ加空式トロリー)具有セリ此電動機ハ後部ノ車軸ニ結着シ前部ノ車軸ハ齒車ト鎖トヲ以テ後部ノ車体運轉軸ト結着セリ客車ハ摩擦緩急機自動緩急機及手動緩急機ヲ具ヘ自動手動ノ兩緩急機ハ枕木ニ取付ケアルストリングル上ニ活動セリ(インジニアリングレヴィー・アンド・メタル、ウーカー)

○シカゴ市ニ於ケル市街鐵道ノ發達 北米合衆國シカゴ市ニ於テハ十年以前ニハ四個ノ市街鐵道會社アリテ其資本額千百四十三万七千弗鐵道延長九十哩ニ過キサリシカ今日ニ於テハ二十九會社其資本額一億八千七百二十万八千弗鐵道延長三百四十一哩ノ多キニ至レリ「十年以前ニ於ケル四社ノ内三社ハ馬力ヲ用ヒテ運轉セシガ今日ニ於テハ電氣力ヲ用フルモノ地上線二百五十五哩高架線十五哩索條ヲ用フルモノ地上線四十二哩、馬